

たちばな会のお知らせ

2020年7月

Without コロナ！ 活動を再開してストレスを発散させましょう！

「コロナ禍が終わるまではしばらく辛抱して」と、たちばな会は6ヶ月間定例会を開きませんでした。その間会報を増刊して、会員みなさまの「つぶやき」の交換をしてきました。安心してつき合える仲間との関係の中で、日頃の心情を吐露し、苦勞を語るいい機会にもなりました。感動できる沢山のご投稿ありがとうございました。ただ、我慢もそろそろ限界、過剰なストレスを吐き出して、お互いに顔を合わせてお話ししたいと思います。

9月から定例会を少しずつ開催しましょう。詳細は下記をご覧ください。みなさま、体調を整えて無理をなさらずご参加ください。状況を見ながら、計画し直しもあり得ます。お会いできるのを楽しみにしております。（役員一同）



ヒョウモン蝶とホタルブクロ



草原の花ナデシコ



セセリ蝶とオカトラノオ

<8月、9月たちばな会の行事予定>

- (1) 9月定例会 9月9日(水) **2回に分けて開きます。** かるがも2階多目的ホール
A班：午後0:30~2:30、 B班：午後3:00~5:00
(A班：お名前(姓)がア~タカまでの方、B班：お名前(姓)がタキ~ワまでの方)
「お久しぶり！お元気でなにより。コロナ、こうしてやり過ごしています。」
マスク着用、手指消毒、換気、密着・大声注意、机・椅子の消毒、お願いします。
区役所障害支援担当の下村 MSW と実習生も参加予定です。
- (2) 語る会 8月29日(土) 午後1:30~4:00 アワーズ和室(定員10名)
ご都合のつく時間で自由にご参加ください。「こんなことで困っているの。お知恵を貸して。」話すだけでも荷を軽くすることができるといいですね。
- (3) 役員会 8月28日(金)、10月2日(金) 午後0:00~3:00 かるがも2階多目的ホール 誰でも参加できますよ。

<連絡>

(1) 会費納入のお願い

◎正会員の会費を今年度は800円減額し、年間4,000円となります。

通信会員の会費は、年間1,000円で、変わりません。

◎正会員の会費は9月9日の定例会で集めます。

定例会不参加の方と通信会員の方は下記に振り込みをお願いいたします。

ゆうちょ銀行 記号：10280、番号：90679661、口座名義人：たちばな会

来月 84 歳になります。^{から}空元気
です。松原商店街に週 1 回買い物に行きます。生まれが松原商店街近くで、当時の国民尋常小学校に通っていた懐かしいところ
です。大昔、岩手県の釜石で結婚し、主人が魚加工工場を営
業し、男性 40 人、女性 20 人の従業員が働いていました頃を時折思い出します。

娘は八王子の恵愛病院に入っ
ていて、会いに行くと泣かれる
ので、行っていません。衣類やお
小遣いを送っています。下の娘
は吉野町に住んでいて、時々お
土産を持って様子を見にきてく
れます。とてもありがたいです。

たちばな会の役員の方々は優
しく、一生懸命にやっていただ
き、行くとほっとします。すごく
嬉しいです。 (K. M)

息子は日向台病院のデイケアに週
1～2 回行って運動などをやってい
ます。一人住まいに訪問看護の方が
一週間毎に来てくださり、種々対応
していただいています。あまり親元
に来ないので寂しいときがありま
す。

私は、日々買い物に往復一時間か
けて出かけ気晴らしをしています。
あとヘルニアで電気治療に通院があ
ります。夫は定年になった後も継続
して働いています。時々息子と車で
買い物に行ってくれます。私は長時
間座ることができないので、定例会
に参加できず申し訳ないと思ってい
ます。 (M. T)

私には、季節の変わり目に持病が悪化し、見通し
の持てない状態が長期化することがあります。そう
すると、エネルギーが切れて無気力になり自分を責
めてしまいます。ある晩、お詫びの手紙を、家にこ
もることの多い娘に書いて寝ましたところ、翌朝に
はコアラの可愛い葉書が、テーブルに置いてありま
した。早朝覚醒の娘が 4 時前に書いたのでしょう。

「お手紙ありがとう、お母さんは悪くないよ。コロ
ナもあって家族がうまくいってない感じがするね、
残念だけど。お母さんの笑顔が私も嬉しいよ。これ
からもよろしくね。体に気をつけて長生きしていっ
ぱい笑いましょう。」・・・子に教えられ、助けられ
ることが多くなりました。

自粛生活では、閉ざされた空間と、一緒にいる時
間が長くなり、心の隙間に生れたストレスをぶつけ
てしまい、夫婦や親子の関係がぎくしゃくするこ
ともありました。いつものように「おはよう」「ありが
とう」を言い、余ったエネルギーは、コロナに打ち
勝つという共有できるテーマで様々な会話できると、
相手をあらためて見直したり、好きになったり、
そうした温もりある人間関係(家族ってやっぱりい
いな)が生れるのでしょうか～。

時には小さな庭の片隅に芽吹く草花に心癒され、
ほんの僅かなえんどう豆、空豆、胡瓜で旬を味わう
ことが家族の喜びになりました。娘が何気なく買い
求めた種や苗が育ち娘はそれを眺め、ほどよい頃に
収穫するのです。おいしいのなんの。‘育てて、眺め
て、食べて、幸せ’も娘からのプレゼントです。今
日の梅雨に、とうもろこしが 3 本元気に伸びていま
す。

やがて外出緩和の 6 月になり、“故郷に暮らす 9
歳下の弟が癌闘病の終末期であり、姉である私に会
いたがっている”旨の知らせを受け取りました。大
学病院の面会は家族とて全く許されず、ホスピス病
院に転院したその日に、故郷へ飛んで行きました。
副作用の辛さに耐え、考え得る癌治療を全て受け、
頑張った弟は、姉より 20 も 30 も先輩の老人にな
り、骨と皮の長身を横たえて待っていました。唯一
の肉親である弟はかすかに震える手でボールペン
を持ち、落とすと又握り、懸命に書きました。こう
して弟が語り、姉が受け止めて話し・・・、いつし
か幼い頃に戻ったようで、しみじみ語りあいま
した。悲しみに堪えられず、私が「姉より先に逝かな
いで！逝くな！」と懇願すると、弟はそっと目頭を
押さえました。 (次ページに続く)

二人ともストレスが溜まってきた頃、生活支援センターの職員さんから電話を頂き、夕食サービスを7月6日(月)から再開します(人数制限がありますが)とのこと、うれしくなりました。

が、相変わらず娘の行動に振り回されています。自粛生活の中でも月1回の通院(一緒に行きます)と精神科以外の病気もあり、手術後のフォロー外来と検査(CT等)で通院。

新市民病院はいささか勝手が違いました。広いのでウロウロし 迷子になりそう 3回目ぐらいでやっと慣れました。

役員の皆様方のご苦勞に感謝致しますとともに マスクと消毒から解放される日が早くくるよう祈っております。
(N. T)

(前ページより)

面会2日目です。私を伴ってくれる甥(弟の長男)が、「親父はスイッチが入ったみたい。あんなに寝ていたのに。」と呟きます。お昼前に訪ねますと、何枚もの紙に大きい字で・・・“5時起きた～きのうは姉貴が来てくれた～会えた!!!～いい日!!～楽しかった!～横浜からの便り、ふで無精返事書けず、ごめん。～愚弟～姉貴にお礼を言いたい。ありがとう～”と書いてありました。ゆっくりと、腰を下ろして話し、書き、時をいただいて過ごしました。別れの握手は(又ね!の握手は)強く長く・・・中々離れがたく、涙が止まりませんでした。

弟との長い別れは足早に迫り来て、6月の末に死去の悲報を受け、7月早々故郷に行き、家族で旅立ちを見送りました。

3年前たちばな会に入れていただき、心を解放され、安心して過ごすことができました。コロナ期にも通信を発行してくださり、孤立の中でも宿る連帯の心を届けてくださいました。ご尽力くださいます役員のみなさま、お便りを書いてくださいます会員のみなさまに心から感謝いたしております。これからもよろしく願いいたします。
(Y. N)

たちばな会のお知らせ、会員のつぶやき、楽しんで読ませていただきました。

私は、主人が保土ヶ谷区、息子が神奈川区に住んでおります。たちばな会は通信会員でした。主人が落ち着きませんで、保土ヶ谷区に移り住んで2年になります。夫婦二人で楽しい日々を過ごさせていただきました。息子が来ると、“いらっしやい、ゴハン食べた?お母さんのゴハンおいしいでしょ?”と言って2人の関係も楽しくなりました。

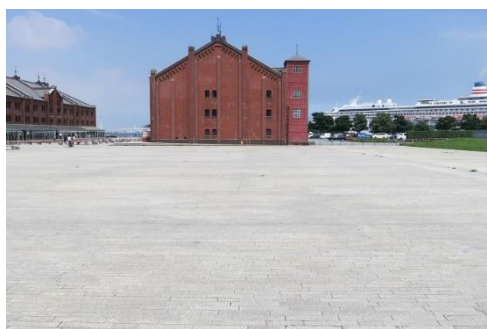
ところが、昨年の後半から体調がくずれ、作業所をお休みし、デイサービスに通っていましたが、ノドに食物を詰まらせるようになりました。4月2日パンをノドに詰まらせて窒息死いたしました。どこか良い施設をと思い探している最中でした。統合失調症の症状ばかり気をつけ、老化によるエンゲ困難に注意がいきませんでした。

私の不注意を悔やみ、泣いております。


今日7月8日は、わかば会のコロナ後初めての定例会です。娘たち二人をつれて行きます。私は体が不自由なので、徐々に娘にバトンタッチしていこうと二人連れていきます。たちばな会には参加できませんでしたが、どこかでお会いできる日を楽しみにしております。
(S. K)

最近の横浜港周辺

稲垣宇一郎氏撮影



居ないとき妻の枕を尻に敷く
オレオレの相手をしたいほどの暇

 高齢者疑心暗鬼のキャッシュレス

じいちゃんにスマホ教える孫り才

第19回シルバー川柳入賞作品